**2022年７月14日｢日本海地域の自然と環境｣　課題・解答用紙**

**提出締切日： 2022/7/20(水) 午後５時まで（WebClass からアップロード提出！）**

**（課題提出者：工学部 建築・都市環境工学科　石川浩一郎）**

**学年**　　１　　　　　**学科**　　工・電気電子情報工学科　 　　**学籍番号　22221280**

**氏名**　　渡辺悠斗

次の2つの課題について記述してください（手書き又はワープロどちらでも良いです）。

課題１：地球の低炭素社会の実現に対して、森林資源と木造建築物による二酸化炭素低減や古材利用による修復・再生、建築資材の再利用が有効である理由についてSDGsを引用して述べてください。

SDGsの目標の一つである［陸上資源］という項目においては、木材は金属類、プラスチックなどに比べて資源の循環が大きく、生産と利用・廃棄、再び資源の生産をすることが容易である点に加え、なるべく長く使いリサイクルすることで炭素を固定しストックすることができる。炭素をできるだけ長くストックすることで二酸化炭素の量を調節し、持続可能な森林の経営にも繋がるから有効であると言える。

課題２：地震被害や水害等に伴って「コロナ禍のなか避難所での過ごし方」について、答えてください。

・避難場所の選択肢が避難所しかない場合、どんな点に注意すればよいか述べてください。

トイレは利用するたびに便器や触れる箇所の消毒、そしてそれぞれの利用者が利用するトイレを決めておく。

キッチンについてはまず、配給時の混雑防止、机の消毒の徹底をする。

ベッド、寝る場所についてもトイレ・キッチンと同様に消毒を心がける上、他の避難者との距離を取り飛沫などを防ぐための仕切りなどを用意する。